

広がる人と花と緑の輪

「庭木の冬囲い」に参加して

長岡市 大塚 園子 さん

子供達が小さい時に植えた庭木が今は大きく育ち、四季折々に楽しんでいます。

子育てが少し落ち着き、今年は主人まかせだった庭木の手入れや、冬囲いに挑戦しようと思い、今回の講習会に参加しました。



最初に指導員の方の実演です。合掌づくりがみるみるうちに出来上がり、その手際の良さに自分でもできるかな!?とあってしまいそうです。でもそうはいきません。次は冬囲いには欠かせない縄の結び方“男結び”の実技です。初心者の私には、何度結んでもうまくいかず悪戦苦闘でした。でも完全に習得するまで根気よく教えて頂きありがたかったです。

この機会を大切に、すぐに役立てたいと思います。そして、次の参加を楽しみにしています。

「庭木に関する基礎知識」を受講して

長岡市長町 星野 敏 さん

昨年初めて参加し、今回は2回目。

植物を育てるには土作りが大切と、全く白紙での参加でしたので、講師のユーモア溢れる内容と頂いた資料を見ながらの2時間は、聞くことのほとんどが興味深く、なるほどと繰り返し感心した講習会でした。

有機質の多い土壌、堆肥の作り方などを教わり、自分の出来ることからやって、いろんな植物を育て、育てた植物を食する喜びも味わいたいと思います。

また、剪定のやり方は、花芽や枝の襟の見方、太い枝と細い枝の剪定の仕方などを教わり、良かったです。ただ、実際には木全体の形をどんなふうにしたら良いのかが分からず、やはり難しい。

また来年も参加して楽しく緑と関わっていきたいと思います。



「花と緑の教室」日程

日 時	テ ー マ	材料費	会 場	持ち物
5月26日(土) 13:30~15:30	『庭木に関する基礎知識』 (土、肥料、病虫害、剪定について) *「花いっぱいフェア」会場にて	無料	千秋が原ふるさとの森 管理事務所前 (☎27-9636)	・軍手 ・剪定はさみ
6月17日(土) 13:30~	市民植栽	無料	花の広場	・軍手
10月20日(土) 10:00~11:30	『庭木の冬囲い』 *13:30から花の広場で花植え	無料	千秋が原ふるさとの森 管理事務所前 (☎27-9636)	・軍手 ・剪定はさみ

ぜひ御家族、お友達をおさそいのうえご参加ください！お待ちしております。

申込・問合せ先：長岡市都市整備部公園緑地課 ☎39-2230 または 長岡市公園緑地協会事務局 ☎29-0120

(社)長岡市公園緑地協会

あゆみ

4月29日	市民植栽	千秋が原花の広場
5月4日	かけはしの森育樹祭	東山ふれあい農業公園内 市役所
5月12日	全国花いっぱい大会緑化整備部会	陽光台仮設住宅
5月23日	全国花いっぱい大会事前準備	ハイブ長岡他
5月25日	全国花いっぱい大会事前準備	千秋が原他各会場
5月26日	全国花いっぱい大会事前準備	千秋が原他各会場
5月27日	全国花いっぱい大会	千秋が原他各会場
5月28日	①緑化相談 ②庭木に関する基礎知識	千秋が原他各会場
5月29日	機関誌33号発行	
5月29日	緑化講演会	長岡グランドホテル
6月14日	長岡駅前広場緑地環境整備懇話会	市民センター
6月15日	宮内中(環境学習の講演)	宮内中学校
6月17日	市民植栽	千秋が原花の広場
6月28日 ~6/30	シニアワーク講習会	新産センター
7月3日 ~7/7	シニアワーク講習会	千秋が原ふるさとの森
7月9日	かけはしの森育樹祭	東山ふれあい農業公園内
7月10日	夏季剪定講習会	西津・町田線街路
8月9日	復興シンポジウム委員会	協会事務所
8月22日	復興シンポジウム委員会	協会事務所
8月25日	緑化整備大会運営合同部会	市民センター
8月31日	復興シンポジウム委員会	協会事務所
9月1日	棚田シンポ	NCホール
9月13日	山古志ティフプレア試験植栽	山古志向田地区
9月14日	中越震災・みどりの復興シンポ実行委員会	協会事務所
9月22日	山古志地域巡見	山古志全域
10月3日	山古志復興祈念植樹	山古志虫亀地区
10月7日	かけはしの森育樹祭	東山ふれあい農業公園内
10月14日	市民緑化講座	千秋が原ふるさとの森
10月14日	市民植栽	千秋が原花の広場
10月19日	中越震災・みどりの復興シンポジウム	長岡リリックホール
10月20日	山古志現地見学	山古志油夫地区他
11月16日	チップ堆肥化試験	組合リサイクルプラント
11月17日	やまごしもちごこ試食会	ホテルニューオータニ
12月11日	機関誌34号発行	
1月19日	防災訓練打合せ	協会事務所
1月30日	防災訓練打合せ	協会事務所
2月19日	安全講習会	ハイブ長岡
2月19日	防災訓練の机上訓練 (PM)	ハイブ長岡
2月20日	防災訓練	現場 荻野町下柳線街路



「石山の 石より白し 秋の風」
松尾芭蕉が那谷寺を参拝した時に詠んだ句である。今回の視察研修旅行は郡谷寺を含む北陸一泊二日の旅であった。
バスは北陸道を南へ南へと走り、富山、石川を越えて、福井県若狭湾まで一気に走った。初めて見た三方五湖は、別名を五色の湖といわれるように、まさに微妙な色合いがそれぞれに違い、不思議な景色でした。「若狭なる三方の海の浜清みいゆきかえらい 見れどあかねかも」と万葉集の時代から詠われた景色はいつまでたっても見飽きないものでした。
芦原温泉の旅館につきろビーでくつろいでいても、管理の行き届いた庭園を眺めているうちに誰ともなく庭の探索を始め、何かを吸収しようとする姿は、やはり皆さん職人だなと思います。旅館の方はどう思っていたでしょうね。
二日目は、まず東尋坊を訪ねました。火山活動でできた岩を、日本海の荒波が削ってきた、断崖絶壁は本当に足がすくみましました。中には全



く平気な方もいて、先端の方までヒョコヒョコと行って崖から下を覗き込んでいました。ちなみに20mの高さです。
石川県にもどり、加賀の国一番の名刹「那谷寺」へ向かいました。奇岩遊仙境が有名ですが、今回は特別拝観の機会に恵まれ、名勝の指定を受けた「琉美園」を見学することができました。
郡谷寺は奈良時代に造られました。北朝の戦乱期に荒廃しました。江戸時代になり、時の加賀藩主、前田利常公が小堀遠州の指導を仰ぎ造ったのが「琉美園」です。園内は近年改修されたようですが、池に浮かぶ三尊石や、前田公が使った書院など時代の息吹が感じられます。紅葉には少し早かったのですが、季節の移り変わりごとを訪れてみたいと思わせる場所でした。仕事に追われる日々の中で、歴史的、文化的な価値のある北陸の財産を見学させていただき、たいへん有意義なひと時となりました。担当委員様に感謝いたします。



視察研修旅行に参加して

佐藤 富士夫